

平成 23 年 3 月 14 日

被災された方々の援助について

下垂体機能低下症並びに尿崩症をお持ちの方への援助についての緊急連絡

岡本内科こどもクリニック

院長 岡本新悟

このたびの震災で被災された方々には心からお見舞申し上げますとともに、亡くなられた方には心よりお悔やみ申し上げます。

さて被災され命を取り留められた方の中にはおそらく下垂体機能低下症や尿崩症をお持ちで治療を続けてこられた方がおられると思われれます。そのような病気をお持ちの方は普段からホルモン剤を服用して生命を維持されており、もしそのようなホルモン剤が途切れますと生命の危険にさらされることとなります。特に尿崩症に対するデスマプレシンや下垂体機能低下症や副腎不全に対するコートリルさらに甲状腺機能低下症に対するチラーゼン S が途切れますと生命に危険が及ぶこととなります。とくにデスマプレシン点鼻剤と副腎皮質ホルモンであるコートリルは緊急性を要する薬剤です。報道からの情報ではほとんどそのような援助が行われていないと思われれます。この薬剤の補給は一刻を争う援助が必要です。まずそのような患者さんの把握と、デスマプレシンとコートリル、チラーゼン S の補給ルートの確立が必要となります。当方では有志で薬剤の収集に当たりたいと考えておりますので、このような患者さんの把握については日本内分泌学会会員からの支援を宜しくお願い致します。

草々

窓口は

iryousoudan-ok@hotmail.co.jp

災害時ホルモン補給援助チーム岡本
(メールの件名はこちらでお願いします。)